
令和7年度版 中学校道徳
きみがいちばん ひかるとき

年間指導計画資料

目 次

年間指導計画作成にあたって	2
本資料の構成	4
各種一覧	
主題名一覧	6
学習指導要領内容項目一覧	8
1年 関連する内容項目	10
2年 関連する内容項目	12
3年 関連する内容項目	14
教科書の工夫と配慮	16
1年	23
2年	37
3年	51

年間指導計画作成にあたって

本資料のねらい



本資料は、令和7年度版 光村図書 中学校道徳「きみが いちばん ひかるとき」を使用するにあたって、年間指導計画作成する際の参考になることを意図して作成したものです。年間指導計画の作成にあたっては、学習指導要領の基本的な考え方と「特別の教科 道徳」（以下、「道徳科」）の目標を根底に据えつつ、教科書を活用し、いかに各学校の実態に応じて実効性のあるものにするかという点にご配慮願います。

学校・学級の実態に応じた年間指導計画の作成について

道徳科においては、主たる教材として教科書を使用するとともに、各地域に根ざした地域教材など、多様な教材を併せて活用することが重要とされています。よって、年間指導計画の作成においては、教科書の教材や配列を生かすとともに、他の多様な教材も活用しつつ、各学校・学級の実態に応じてアレンジすることが望まれています。学校・学級の実態に合わせた地域教材等の多様な教材がどの教科書教材と入れ替えることが可能であるかを、教科書の教材ごとに設定されている内容項目で捉え直し、検討することが必要になります。

また、学校独自の教育目標や「総合的な学習の時間」、学校行事や地域の行事と関連を図ることで、より効果的な道徳性の育成につながると考えられます。

学校独自の教育目標に基づき、各教科や学校行事の関連を一覧にできる「道徳教育の全体計画（別葉）作成シート」も用意しております。

道徳教育の全体計画(道徳と各教科との関連)別葉作成シート											
光村図書出版株式会社											
1年の目標											
1. 道徳教育の重要性を認識し、道徳教育の重要性											

道徳科における評価について

平成29年7月に発表された「中学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編」の「第5章 第2節 2-1 道徳科に関する評価の基本的な考え方」に、「授業において生徒に考えさせることを明確にして、『道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める』という目標に掲げる学習活動における生徒の具体的な取組状況を、一定のまとまりの中で、生徒が学習の見通しを立てたり学習したことを振り返ったりする活動を適切に設定しつつ、学習活動全体を通して見取ることが求められる。その際、個々の内容項目ごとではなく、大きくくりなまとまりを踏まえた評価とすることや、他の生徒との比較による評価ではなく、生徒がいかに成長したかを積極的に受け止めて認め、励ます個人内評価として記述式で行うことが求められる。」とあります。

そのような「大きくくりな評価」を実施するために、1時間1時間の授業において生徒の学習状況を見取るための視点として、本資料では「評価の視点」という欄を設けました。

「評価の視点」は、道徳科の目標及び、学習指導要領の内容項目を基に作成していますが、教材の特性を生かし、「ねらい」と「学習活動」の具体的な内容に沿って、教師が見取るべき視点の例を示しています。これは、生徒の成長のために生かされなければなりませんし、併せて、教師の授業評価につながるものでなければなりません。生徒の道徳性を育むとともに、よりよい授業改善に役立てられる評価のためのヒントとしてご活用ください。

記録しておいた生徒の評価をもとに、通知表評価文例、指導要録文例を作成できる「評価業務支援シート」もご活用いただけます。

道徳科 評価業務支援シート（光村図書 中学3年）

期末評価

「日常評価メモA」シート、または「日常評価メモB」シートを確認しながら、入力しましょう。

授業中の生徒の発言やワークシートの記述、実際の学びの姿などを加え、一人一人のよさがより伝わるように評価文を作成してください。

自動的に、文例が作成されます → WordやExcelにコピー＆ペーストして編集する

出席番号	名前	成長した姿を選択 自主さす学びの姿へ 日常評価メモAへ 日常評価メモBへ	顕著に見られた教材を選択 日常評価メモAへ 日常評価メモBへ	教材でその生徒が何を学んだかを選択 授業づくりへ	文末を選択 文末リスト	出席番号	名前	通知表評価文例 (保護者に伝わりやすいように具体例入り)	文字数	指導要録評価文例	文字数
1	光村 花子	2 自分に置き換え	2ががんばれ おまえ	自己を見つめ、充実した生き方をしようとすることについて	あるべき姿		1 光村 花子	どの教材においても主人公を自分に置き換えることを通して、道徳的価値のよさや、実現することの難しさについて、自分事として考えていました。特に「がんばれ おまえ」では、自己を見つめ、充実した生き方をしようとすることについて深く考えていました。これからも自分のあるべき姿を描きながら、よりよく生きることについて考え続けてほしいと思います。	168	どの教材においても主人公を自分に置き換えることを通して、自分自身の行動や考えを見直しながら、道徳的価値を実現することの難しさについて、自分事として考えていた。	79

本資料が、「道徳科」の授業の発展を目ざした、年間指導計画作成の一助になることを願っております。

本資料の構成

本資料では、年間指導計画作成の参考になるよう、令和7年度版中学校教科書の工夫と配慮について、具体例を挙げて解説しました。教科書に基づいた年間指導計画例は、1年（p.23）、2年（p.37）、3年（p.51）をご覧ください。

① 月（週）	② 内容項目・教材名 〔他教科・領域や 現代的な課題等と の関わり（★）〕	③ ねらい	④ 学びのテーマ・学習活動（中心的な発問◎）	⑤ 評価の視点
ユニット 中学生として、どんな自分でありたい？				
4月 (2週)	【内容項目を限定しない】 1 道徳の学習を始めよう	道徳で何を学ぶのか、どのように学ぶのかについて考えさせながら、1年間の道徳の学びの見通しをもたせ、これからの学びを広げたり、深めたりしていこうとする実践意欲と態度を育てる。	1 年間の道徳の時間の中で、特に考えたいことや学びたいことは、何だろう。 1 小学校のときの道徳の学習を振り返る。 ○小学校6年間の学習で、心に残っていることを「まなびの記録」に書きましょう。 2 教科書6～11ページを読んで、これからの道徳授業の見通しをもつ。 ○教科書8・9ページを読み、自分が大切だと思うキーワードを22の中から五つ選びましょう。付箋に書き、それを四つの視点に分類して、気づいたことを発表しましょう。 ◎この1年間で、特に考えていきたい、学んでいきたい、もっと伸ばしていきたいと思うキーワードを「まなびの記録」に書き、それを選んだ理由をグループで紹介し合いましょう。 ○教科書10・11ページの「道徳 道案内」を読んで、1年間の学習のまとめやテーマを確認しましょう。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 大切にしている自分の感じ方・考え方、これから伸ばしていきたい心について整理し、友達の意見を聞くことで、自分と異なる他者の感じ方・考え方に気づき、自分の考えを広げることができたか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 何を学ぶか、どのように学ぶかを自分なりに考え、授業で大切にしたいことについての見通しがもてたか。
4月 (3週)	【B（6）思いやり、感謝】 2 父の言葉 ★図書館活用／いじめ問題／共生／キャリア教育／福祉に関する教育	黒柳徹子さんが福祉やユニセフに携わる出発点となった少女時代の出来事を描いた文章を通して、相手のことを考えて行動するときに必要なのはどんなことかを考えさせ、思いやりの心をもって人と接していこうとする心構えを育てる。	相手のことを考えて行動するときに必要なのは、どんなことだろう。 1 親切にしたいと思ったのに、できなかったことはないかを振り返る。 2 「父の言葉」を読んで考える。 ○赤い松葉づえの子が見えると、横道に隠れていた「私」は、どんな気持ちだったのでしょうか。 ◎「行ってお話してあげなさい。」という父の言葉を聞いて、「私」は、どんなことを思ったでしょう。 ○相手のことを考えて行動するときに必要な	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 相手のことを考えて行動しようとするとき、状況や立場などによって、さまざまな思いがあることについて考えているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 自分の行動を振り返り、思いやりをもって行動することの難しさについて考えているか。

①月（週）

学習する月と、その月内の何週目の学習かを示しました。

②内容項目・教材名〔他教科・領域や現代的な課題等との関わり（★）〕

- ・「内容項目」は、学習指導要領に示されている視点と内容項目を示しました。
- ・「教材名」は、教材番号と教材名を並べて示しました。
- ・「他教科・領域や現代的な課題との関わり（★）」は、想定できる他教科や特別活動、現代的な課題との関わりについて示しました。

③ねらい

「ねらい」は、学習指導要領に則り、教材ごとに原則として以下のような文言に統一して示しました。（資料の大まかな内容）を通して、（学びのテーマ）について考えさせ、（～していく）判断力／心情／実践意欲と態度を育てる。

④学びのテーマ・学習活動

教科書の「考えよう」に示された「学びのテーマ」を、太字で示し、「学習活動」は、以下のよう

- ・「1」は、導入の取り組み。
- ・「2」は、教材を読むなど、主たる学習活動とその活動における発問。
※発問は、教科書の「てびき」に提示されたものを示すようにしています。なお、中心的な発問には◎を、それ以外の発問には○を付しています。
- ・「3」は、「まなびの記録」への記入。

⑤評価の視点

「大きくりな評価」に資するよう、それぞれの学習時に「一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか」「道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか」という二つの視点を示しました。

弊社ウェブサイトには、ダウンロード資料として、Word、Excel、PDFのデータをアップしております。ご活用ください。

各種一覧

主題名一覧

1年

教材名	主題名の例	教材名
1 道徳の学習を始めよう		1 道徳の学習を始めよう
2 父の言葉	思いやりの心をもって	2 カラカラカラ
3 自分で決めるって？	自分で考え行動するとは	3 アイヌの歌を歌いたい
4 学習机	礼儀の心	4 ジコチュウ
5 「養生訓」より	生活を見直す	5 命が生まれるそのときに
6 席を譲ったけれど	思いやりをもって接するとは	6 気づかなかったこと
7 親友	心から信頼できる友達	7 嫌われるのを恐れる気持ち
8 魚の涙	不公平をなくすために	8 明日、みんなで着よう
9 いつもの教室の中で（まなびをプラス）	いじめが起らない関係をつくる	9 「いじり」って（まなびをプラス）
10 レタス博士	真理を求めて	10 テニス部の危機
11 みんなで成功させよう	よりよい集団の一員であるために	11 松葉づえ
12 ひまわり	かけがえのない命	12 人って、本当は？
13 夢を諦めない——「ねぶた師」北村麻子	夢に向かって	13 礼儀は何のため
14 見方を変えると	個性を伸ばす	14 段ボールベッドへの思い
15 裏庭での出来事	自分の行動に責任をもつ	15 我が町の消防団
16 「ソーセージ」の悲しい最後	自然と共に	16 僕の職場は富士山です
17 わかり合うために	他者とわかり合うために	17 夢中になるのは悪いこと？
18 使いすぎて、どういうこと？（まなびをプラス）	節度を守って	18 見えない誰かと（まなびをプラス）
19 僕の家族、地球の家族	さまざまな家族	19 つながる命
20 初めてのボランティア	社会の一員として	20 木桶仕込みのしょうゆを伝える
21 動物の命——私たちにできること	身近な生き物の命	21 民主主義と多数決の近くて遠い関係
22 仏の銀蔵	法やきまりを守る心	22 砂漠でサバイバル（まなびをプラス）
23 白いスニーカー（まなびをプラス）	よりよいきまりとは	23 私の町
24 私が働く理由	働く理由を見つめて	24 北川さんの悩み
25 私の話を聞いてね	わかり合うために	25 境界線を溶かすチョコレート
26 差別の根底にあるものは？	差別や偏見のない社会を目指して	26 カメルーン生まれ、日本育ち
27 むこう岸には	他国の人と互いに尊重し合う	27 「尊重」の本質を探ろう（まなびをプラス）
28 レオナルドと僕	伝統を受け継ぐ	28 優しさの光線
29 エルマおばあさんからの「最後の贈りもの」	尊厳をもって生きる	29 スカイツリーにかけた夢
30 自分の地域の「宝」って？	郷土のよさ	30 遠く離れた人に会いたい
31 銀色のシャープペンシル	自分の弱さを乗り越えて	31 宇宙の始まりに思いを寄せて
32 命の木	感動の源を見つめる	32 異なり記念日
33 「感動」の本質を探ろう（まなびをプラス）	感動の本質とは	33 二番目の悪者
34 撮れなかった一枚の写真	自分の信じる生き方を	34 泣きすぎてはいけない
35 一年間の学びを振り返ろう		35 一年間の学びを振り返ろう
〈付録〉橋の上のおおかみ	思いやりの心とは	〈付録〉泣いた赤おに
〈付録〉雨の日の昇降口	公德心をもって	〈付録〉闇の中の炎

2年

3年

主題名の例	教材名	主題名の例
	1 道徳の学習を始めよう	
自分に恥じない行動を	2 がんばれ おまえ	自分を見つめて
やり遂げる心	3 「こち亀」は、四十年間休みなし	よい生活習慣がもたらすもの
互いを尊重するには	4 私がピンク色のキャップをかぶるわけ	高め合う友の存在
生きていることの尊さ	5 礼儀正しさとは	礼儀が伝えるもの
身の回りの善意に目を向けて	6 「リクエスト食」に込められた思い	命を大切にするととは
自分らしさを見つめて	7 小さな出来事	公正な社会を作るには
いじめや偏見のない社会を目指す	8 三年目の「ごめんね」	誠実に行動するために
友とよりよい関係を築く	9 アイツとオレ（まなびをプラス）	他者とわかり合うために
よりよい集団であるために	10 私たちの合唱祭	よりよい学校をつくるために
助け合える友達	11 言葉が見つからないとき	人を思いやる心
よりよく生きるために	12 タコをたどって見えるもの	つながる自然
礼儀に表れる心とは	13 自分を輝かせるには	自分らしさを伸ばすために
社会に貢献する心	14 働く姿から見えるのは？	組織の一員として働くとは
地域の中で協力し合う	15 サグラダ・ファミリア——受け継がれていく思い	心を動かすものとは
自然を守る	16 「きみは赤ちゃん」より	命とは
節制を心がけた生活とは	17 漫画泥棒	自他の権利を守るために
相手の立場や考え方を理解する	18 インターネットの中の社会で（まなびをプラス）	言動に責任をもつ
命をつなげる	19 家族って？ 家庭って？	理想の家族を思い描く
伝統と文化を受け継ぐために	20 好いとっちゃん、博多	郷土の発展に努めるとは
自他を大切にした決め方とは	21 障子あかり	文化の継承と創造
互いの考えを尊重しながら	22 一票を投じることの意味	よりよい社会を実現するために
故郷を思う心	23 足袋の季節	弱さを乗り越える力
立場の異なる人と共に	24 希望のカレンダー	希望が与える力とは
他国の人々と共に生きる	25 ぼくの物語 あなたの物語	差別や偏見のない社会の実現のために
差別や偏見のない社会のために	26 あってはならない違い（まなびをプラス）	公正、公平な考え方とは
尊重の本質とは	27 ソーシャル・ビュー——見えない人と楽しむ美術鑑賞	他者と共に生きるために
自分のよさを見つめる	28 鉄腕アトムをつくりたい——人工知能研究は人間探究	真理を探究する心
新しいものを創造するために	29 恩讐の彼方に	寛容の心とは
自分の弱さと向き合って	29 恩讐の彼方に	自分の弱さに向き合う
感動する心	30 希望の義足	他国の人々と共に
家族のつながり	31 私の再出発	自分を高めるために
自分の意志で判断する	32 「学び」の本質を探ろう（まなびをプラス）	学びの本質とは
「生きる」ことの尊さ	33 命と向き合う	生命の尊さを見つめて
	34 一年間の学びを振り返ろう	
本当の友達とは	〈付録〉手品師	誠実とは
法やきまりを守る心	〈付録〉二通の手紙	規則の意義を考えて

学習指導要領内容項目一覧

小学校内容項目	低学年	中学年
A【主として自分自身に関すること】		
善悪の判断、 自律、自由と責任	(1) よいことと悪いこととの区別をし、よいと思うことを進んで行うこと。	(1) 正しいと判断したことは、自信をもって行うこと。
正直、誠実	(2) うそをついたりごまかしをしたりしないで、素直に伸び伸びと生活すること。	(2) 過ちは素直に改め、正直に明るい心で生活すること。
節度、節制	(3) 健康や安全に気を付け、物や金銭を大切に、身の回りを整え、わがままをしないで、規則正しい生活をする事。	(3) 自分でできることは自分でやり、安全に気を付け、よく考えて行動し、節度のある生活をする事。
個性の伸長	(4) 自分の特徴に気付くこと。	(4) 自分の特徴に気付き、長所を伸ばすこと。
希望と勇氣、 努力と強い意志	(5) 自分のやるべき勉強や仕事をしっかりと行うこと。	(5) 自分でやろうと決めた目標に向かって、強い意志をもち、粘り強くやり抜くこと。
真理の探究		
B【主として人との関わりに関すること】		
親切、思いやり	(6) 身近にいる人に温かい心で接し、親切にすること。	(6) 相手のことを思いやり、進んで親切にすること。
感謝	(7) 家族など日頃世話になっている人々に感謝すること。	(7) 家族など生活を支えてくれている人々や現在の生活を築いてくれた高齢者に、尊敬と感謝の気持ちをもちて接すること。
礼儀	(8) 気持ちのよい挨拶、言葉遣い、動作などに心掛けて、明るく接すること。	(8) 礼儀の大切さを知り、誰に対しても真心をもって接すること。
友情、信頼	(9) 友達と仲よくし、助け合うこと。	(9) 友達と互いに理解し、信頼し、助け合うこと。
相互理解、寛容		(10) 自分の考えや意見を相手に伝えるときともに、相手のことを理解し、自分と異なる意見も大切にすること。
C【主として集団や社会との関わりに関すること】		
規則の尊重	(10) 約束やきまりを守り、みんなが使う物を大切にすること。	(11) 約束や社会のきまりの意義を理解し、それらを守ること。
公正、公平、社会正義	(11) 自分の好き嫌いとらわれないで接すること。	(12) 誰に対しても分け隔てをせず、公正、公平な態度で接すること。
勤労、公共の精神	(12) 働くことのよさを知り、みんなのために働くこと。	(13) 働くことの大切さを知り、進んでみんなのために働くこと。
家族愛、家庭生活の充実	(13) 父母、祖父母を敬愛し、進んで家の手伝いなどをして、家族の役に立つこと。	(14) 父母、祖父母を敬愛し、家族みんなで協力し合って楽しい家庭をつくること。
よりよい学校生活、 集団生活の充実	(14) 先生を敬愛し、学校の人々に親しんで、学級や学校の生活を楽しくすること。	(15) 先生や学校の人々を敬愛し、みんなで協力し合って楽しい学級や学校をつくること。
伝統と文化の尊重、 国や郷土を愛する態度	(15) 我が国や郷土の文化と生活に親しみ、愛着をもつこと。	(16) 我が国や郷土の伝統と文化を大切に、国や郷土を愛する心をもつこと。
国際理解、国際親善	(16) 他国の人々や文化に親しむこと。	(17) 他国の人々や文化に親しみ、関心をもつこと。
D【主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること】		
生命の尊さ	(17) 生きることのすばらしさを知り、生命を大切にすること。	(18) 生命の尊さを知り、生命あるものを大切にすること。
自然愛護	(18) 身近な自然に親しみ、動植物に優しい心で接すること。	(19) 自然のすばらしさや不思議さを感じ取り、自然や動植物を大切にすること。
感動、畏敬の念	(19) 美しいものに触れ、すがすがしい心をもつこと。	(20) 美しいものや気高いものに感動する心をもつこと。
よりよく生きる喜び		

高学年	中学校	中学校内容項目
(1) 自由を大切にし、自律的に判断し、責任のある行動をすること。	(1) 自律の精神を重んじ、自主的に考え、判断し、誠実に実行してその結果に責任をもつこと。	自主、自律、 自由と責任
(2) 誠実に、明るい心で生活すること。		
(3) 安全に気を付けることや、生活習慣の大切さについて理解し、自分の生活を見直し、節度を守り節制に心掛けること。	(2) 望ましい生活習慣を身に付け、心身の健康の増進を図り、節度を守り節制に心掛け、安全で調和のある生活をする事。	節度、節制
(4) 自分の特徴を知って、短所を改め長所を伸ばすこと。	(3) 自己を見つめ、自己の向上を図るときともに、個性を伸ばして充実した生き方を追求すること。	向上心、 個性の伸長
(5) より高い目標を立て、希望と勇氣をもち、困難があってもくじけずに努力して物事をやり抜くこと。	(4) より高い目標を設定し、その達成を目指し、希望と勇氣をもち、困難や失敗を乗り越えて着実にやり遂げる事。	希望と勇氣、 克己と強い意志
(6) 真理を大切にし、物事を探究しようとする心をもつこと。	(5) 真実を大切にし、真理を探究して新しいものを生み出そうと努める事。	真理の探究、創造
(7) 誰に対しても思いやりの心をもち、相手の立場に立って親切にすること。	(6) 思いやりの心をもって人と接するときともに、家族などの支えや多くの人々の善意により日々の生活や現在の自分があることに感謝し、進んでそれに答え、人間愛の精神を深める事。	思いやり、感謝
(8) 日々の生活が家族や過去からの多くの人々の支え合いや助け合いで成り立っていることに感謝し、それに答える事。		
(9) 時と場をわきまえて、礼儀正しく真心をもって接すること。	(7) 礼儀の意義を理解し、時と場に応じた適切な言動をとること。	礼儀
(10) 友達と互いに信頼し、学び合って友情を深め、異性についても理解しながら、人間関係を築いていくこと。	(8) 友情の尊さを理解して心から信頼できる友達をもち、互いに励まし合い、高め合うとともに、異性についての理解を深め、悩みや葛藤も経験しながら人間関係を深めていくこと。	友情、信頼
(11) 自分の考えや意見を相手に伝えるときともに、謙虚な心をもち、広い心で自分と異なる意見や立場を尊重すること。	(9) 自分の考えや意見を相手に伝えるときともに、それぞれの個性や立場を尊重し、いろいろなものの見方や考え方があることを理解し、寛容の心をもって謙虚に他に学び、自らを高めていくこと。	相互理解、寛容
(12) 法やきまりの意義を理解した上で進んでそれらを守り、自他の権利を大切に、義務を果たすこと。	(10) 法やきまりの意義を理解し、それらを進んで守るときともに、そのよりよい在り方について考え、自他の権利を大切に、義務を果たして、規律ある安定した社会の実現に努める事。	遵法精神、公德心
(13) 誰に対しても差別をすることや偏見をもつことなく、公正、公平な態度で接し、正義の実現に努める事。	(11) 正義と公正さを重んじ、誰に対しても公平に接し、差別や偏見のない社会の実現に努める事。	公正、公平、 社会正義
(14) 働くことや社会に奉仕することの充実感を味わうとともに、その意義を理解し、公共のために役に立つことをすること。	(12) 社会参画の意識と社会連帯の自覚を高め、公共の精神をもってよりよい社会の実現に努める事。	社会参画、 公共の精神
	(13) 勤労の尊さや意義を理解し、将来の生き方について考えを深め、勤労を通じて社会に貢献すること。	勤労
(15) 父母、祖父母を敬愛し、家族の幸せを求めて、進んで役に立つことをすること。	(14) 父母、祖父母を敬愛し、家族の一員としての自覚をもって充実した家庭生活を築く事。	家族愛、 家庭生活の充実
(16) 先生や学校の人々を敬愛し、みんなで協力し合ってよりよい学級や学校をつくることともに、様々な集団の中での自分の役割を自覚して集団生活の充実に努める事。	(15) 教師や学校の人々を敬愛し、学級や学校の一員としての自覚をもち、協力し合ってよりよい校風をつくることともに、様々な集団の意義や集団の中での自分の役割と責任を自覚して集団生活の充実に努める事。	よりよい学校生活、 集団生活の充実
(17) 我が国や郷土の伝統と文化を大切に、先人の努力を知り、国や郷土を愛する心をもつこと。	(16) 郷土の伝統と文化を大切に、社会に尽くした先人や高齢者に尊敬の念を深め、地域社会の一員としての自覚をもって郷土を愛し、進んで郷土の発展に努める事。	郷土の伝統と文化 の尊重、郷土を愛 する態度
	(17) 優れた伝統の継承と新しい文化の創造に貢献するときともに、日本人としての自覚をもって国を愛し、国家及び社会の形成者として、その発展に努める事。	我が国の伝統と文化 の尊重、国を愛 する態度
(18) 他国の人々や文化について理解し、日本人としての自覚をもって国際親善に努める事。	(18) 世界の中の日本人としての自覚をもち、他国を尊重し、国際的視野に立って、世界の平和と人類の発展に寄与すること。	国際理解、 国際貢献
(19) 生命が多くの生命のつながりの中にあるかけがえのないものであることを理解し、生命を尊重すること。	(19) 生命の尊さについて、その連続性や有限性なども含めて理解し、かけがえのない生命を尊重すること。	生命の尊さ
(20) 自然の偉大さを知り、自然環境を大切にすること。	(20) 自然の崇高さを知り、自然環境を大切にすることの意義を理解し、進んで自然の愛護に努める事。	自然愛護
(21) 美しいものや気高いものに感動する心や人間の力を超えたものに対する畏敬の念をもつこと。	(21) 美しいものや気高いものに感動する心をもち、人間の力を超えたものに対する畏敬の念を深める事。	感動、畏敬の念
(22) よりよく生きようとする人間の強さや気高さを理解し、人間として生きる喜びを感じる事。	(22) 人間には自らの弱さや醜さを克服する強さや気高く生きようとする心があることを理解し、人間として生きることの喜びを見いだす事。	よりよく生きる 喜び

10

1011

各教材に、関連する内容項目を示しました。◎は、指導のねらいとする内容項目です。
参考として、教材とつながりのある内容項目には○を、ややつながりのある内容項目には・を示しています。

2年 関連する内容項目

内容項目（22）			教 材 名					
A 主として自分自身に 関すること	自主、自律、自由と責任	(1) 自律の精神を重んじ、自主的に考え、判断し、誠実に実行してその結果に責任をもつこと。	◎					
	節度、節制	(2) 望ましい生活習慣を身に付け、心身の健康の増進を図り、節度を守り節制に心掛け、安全で調和のある生活をする事。						
	向上心、個性の伸長	(3) 自己を見つめ、自己の向上を図るとともに、個性を伸ばして充実した生き方を追求すること。						
	希望と勇氣、克己と強い意志	(4) より高い目標を設定し、その達成を目指し、希望と勇氣をもち、困難や失敗を乗り越えて着実にやり遂げること。	◎					
	真理の探究、創造	(5) 真実を大切にし、真理を探究して新しいものを生み出そうと努めること。						
B 主として人との関わりに 関すること	思いやり、感謝	(6) 思いやりの心をもって人と接するとともに、家族などの支えや多くの人々の善意により日々の生活や現在の自分があることに感謝し、進んでそれに応え、人間愛の精神を深めること。			●		◎	
	礼儀	(7) 礼儀の意義を理解し、時と場に応じた適切な言動をとること。						
	友情、信頼	(8) 友情の尊さを理解して心から信頼できる友達をもち、互いに励まし合い、高め合うとともに、異性についての理解を深め、悩みや葛藤も経験しながら人間関係を深めていくこと。				○		
	相互理解、寛容	(9) 自分の考えや意見を相手に伝えるとともに、それぞれの個性や立場を尊重し、いろいろなものの見方や考え方があることを理解し、寛容の心をもって謙虚に他に学び、自らを高めていくこと。				◎		
C 主として集団や社会との関わりに 関すること	遵法精神、公德心	(10) 法やきまりの意義を理解し、それらを進んで守るとともに、そのよりよい在り方について考え、自他の権利を大切に、義務を果たして、規律ある安定した社会の実現に努めること。						
	公正、公平、社会正義	(11) 正義と公正さを重んじ、誰に対しても公平に接し、差別や偏見のない社会の実現に努めること。						
	社会参画、公共の精神	(12) 社会参画の意識と社会連帯の自覚を高め、公共の精神をもってよりよい社会の実現に努めること。	○				○	
	勤労	(13) 勤労の尊さや意義を理解し、将来の生き方について考えを深め、勤労を通じて社会に貢献すること。						
	家族愛、家庭生活の充実	(14) 父母、祖父母を敬愛し、家族の一員としての自覚をもって充実した家庭生活を築くこと。				○		
	よりよい学校生活、 集団生活の充実	(15) 教師や学校の人々を敬愛し、学級や学校の一員としての自覚をもち、協力し合ってよりよい校風をつくるとともに、様々な集団の意義や集団の中での自分の役割と責任を自覚して集団生活の充実 に努めること。				○		
	郷土の伝統と文化の 尊重、郷土を愛する態度	(16) 郷土の伝統と文化を大切に、社会に尽くした先人や高齢者に尊敬の念を深め、地域社会の一員としての自覚をもって郷土を愛し、進んで郷土の発展に努めること。			○			
	我が国の伝統と文化の 尊重、国を愛する態度	(17) 優れた伝統の継承と新しい文化の創造に貢献するとともに、日本人としての自覚をもって国を愛し、国家及び社会の形成者として、その発展に努めること。						
D 主として生命や自然、 崇高なものに関すること	生命の尊さ	(19) 生命の尊さについて、その連続性や有限性なども含めて理解し、かけがえのない生命を尊重すること。					◎	
	自然愛護	(20) 自然の崇高さを知り、自然環境を大切にすることの意義を理解し、進んで自然の愛護に努めること。						
	感動、畏敬の念	(21) 美しいものや気高いものに感動する心をもち、人間の力を超えたものに対する畏敬の念を深めること。						
	よりよく生きる喜び	(22) 人間には自らの弱さや醜さを克服する強さや気高く生きようとする心があることを理解し、人間として生きること に喜びを見いだすこと。						

7 嫌われるのを恐れる気持ち	8 明日、みんなを着よう	9 「いじり」って	10 テニス部の危機	11 松葉つえ	12 人って、本当は？	13 礼儀は何のため	14 段ボールベッドへの思い	15 我が町の消防団	16 僕の仕事場は富士山です	17 夢中になるのは悪いこと？	18 見えない誰かと	19 つながる命	20 木桶仕込みのしょうゆを伝える	21 民主主義と多数決の近くて遠い関係	22 砂漠でサバイバル	23 私の町	24 北川さんの悩み	25 境界線を溶かすチヨコレート	26 カメルーン生まれ、日本育ち	27 「尊重」の本質を探ろう	28 優しさの光線	29 スカイツリーにかけた夢	30 遠く離れた人に会いたい	31 宇宙の始まりに思いを寄せて	32 異なり記念日	33 二番目の悪者	34 泣きすぎてはいけない	35 一年間の学びを振り返ろう	〈付録〉 闇の中の炎	〈付録〉 泣いた赤おに
				●		●		●	○	○															◎					○
									◎																					
◎				○														●		◎		●	●							
												●					●			○	◎	●								
													●						○		◎		○							
				○		○																								●
						◎					●																			
○			○								◎				○	◎		●					○						○	
														◎	◎				◎											◎
	◎	○		●														◎	◎						○					
							○	◎	○					○			○	○												
							◎															○								
														◎		○						○								
																	◎													
○				◎								◎						○		○		◎								

各教材に、関連する内容項目を示しました。◎は、指導のねらいとする内容項目です。
参考として、教材とつながりのある内容項目には○を、ややつながりのある内容項目には・を示しています。

3年 関連する内容項目

内 容 項 目（22）			教 材 名					
A 主として自分自身に 関すること	自主、自律、自由と責任	(1) 自律の精神を重んじ、自主的に考え、判断し、誠実に実行してその結果に責任をもつこと。						
	節度、節制	(2) 望ましい生活習慣を身に付け、心身の健康の増進を図り、節度を守り節制に心掛け、安全で調和のある生活をする事。		◎				
	向上心、個性の伸長	(3) 自己を見つめ、自己の向上を図るとともに、個性を伸ばして充実した生き方を追求すること。	◎	○				
	希望と勇氣、克己と強い意志	(4) より高い目標を設定し、その達成を目指し、希望と勇氣をもち、困難や失敗を乗り越えて着実にやり遂げること。		○				
	真理の探究、創造	(5) 真実を大切にし、真理を探究して新しいものを生み出そうと努めること。						
B 主として人との関わりに 関すること	思いやり、感謝	(6) 思いやりの心をもって人と接するとともに、家族などの支えや多くの人々の善意により日々の生活や現在の自分があることに感謝し、進んでそれに応え、人間愛の精神を深めること。				●		
	礼儀	(7) 礼儀の意義を理解し、時と場に応じた適切な言動をとること。				◎		
	友情、信頼	(8) 友情の尊さを理解して心から信頼できる友達をもち、互いに励まし合い、高め合うとともに、異性についての理解を深め、悩みや葛藤も経験しながら人間関係を深めていくこと。				◎		
	相互理解、寛容	(9) 自分の考えや意見を相手に伝えるとともに、それぞれの個性や立場を尊重し、いろいろなものの見方や考え方があることを理解し、寛容の心をもって謙虚に他に学び、自らを高めていくこと。				○		
C 主として集団や社会との関わりに 関すること	遵法精神、公德心	(10) 法やきまりの意義を理解し、それらを進んで守るとともに、そのよりよい在り方について考え、自他の権利を大切に、義務を果たして、規律ある安定した社会の実現に努めること。						
	公正、公平、社会正義	(11) 正義と公正さを重んじ、誰に対しても公平に接し、差別や偏見のない社会の実現に努めること。						
	社会参画、公共の精神	(12) 社会参画の意識と社会連帯の自覚を高め、公共の精神をもってよりよい社会の実現に努めること。						
	勤労	(13) 勤労の尊さや意義を理解し、将来の生き方について考えを深め、勤労を通じて社会に貢献すること。						○
	家族愛、家庭生活の充実	(14) 父母、祖父母を敬愛し、家族の一員としての自覚をもって充実した家庭生活を築くこと。						
	よりよい学校生活、 集団生活の充実	(15) 教師や学校の人々を敬愛し、学級や学校の一員としての自覚をもち、協力し合ってよりよい校風をつくるとともに、様々な集団の意義や集団の中での自分の役割と責任を自覚して集団生活の充実にも努めること。						
	郷土の伝統と文化の 尊重、郷土を愛する態度	(16) 郷土の伝統と文化を大切に、社会に尽くした先人や高齢者に尊敬の念を深め、地域社会の一員としての自覚をもって郷土を愛し、進んで郷土の発展に努めること。						
	我が国の伝統と文化の 尊重、国を愛する態度	(17) 優れた伝統の継承と新しい文化の創造に貢献するとともに、日本人としての自覚をもって国を愛し、国家及び社会の形成者として、その発展に努めること。					○	
D 主として生命や自然、 宗・教・文化・社会 に関すること	生命の尊さ	(19) 生命の尊さについて、その連続性や有限性なども含めて理解し、かけがえのない生命を尊重すること。						◎
	自然愛護	(20) 自然の崇高さを知り、自然環境を大切にすることの意義を理解し、進んで自然の愛護に努めること。				◎		
	感動、畏敬の念	(21) 美しいものや気高いものに感動する心をもち、人間の力を超えたものに対する畏敬の念を深めること。				◎		●
	よりよく生きる喜び	(22) 人間には自らの弱さや醜さを克服する強さや気高く生きようとする心があることを理解し、人間として生きることの喜びを見いだすこと。	○					

7 小さな出来事	8 三年目の「ごめんね」	9 アイツとオレ	10 私たちの合唱祭	11 言葉が見つからないとき	12 タコをたどって見えるもの	13 自分を輝かせるには	14 働く姿から見えるのは？	15 サグラダ・ファミリア ——受け継がれていく思い	16 「きみは赤ちゃん」より	17 漫画泥棒	18 インターネットの中の社会で	19 家族って？ 家庭って？	20 好いとっちゃん、博多	21 障子あかり	22 一票を投じることの意味	23 足袋の季節	24 希望のカレンダー	25 ぼくの物語 あなたの物語	26 あつてはならない違い	27 ソーシャル・ビュー ——見えない人と楽しむ美術鑑賞	28 鉄腕アトムをつくりたい 人工知能研究は人間探究	29 恩讐の彼方に	30 希望の義足	31 私の再出発	32 「学び」の本質を探ろう	33 命と向き合う	34 一年間の学びを振り返ろう	〈付録〉 手品師	〈付録〉 二通の手紙	
	◎									○	◎				○													◎		
										●																				
						◎ ○													●	●										
						●		○								◎				◎		●	●	◎		◎				
	●			◎											○													○	○	
																				◎										
		○																												
		◎ ○ ●									●							○ ○	◎			◎			○					
	●									◎								● ●					●					◎		
	◎ ○										○							◎ ◎ ○				●							●	
					●								○	◎															○	
					◎																									
	●							◎	●												○									
○															◎ ○						◎		○							

（内容項目を限定しない）

各教材に、関連する内容項目を示しました。◎は、指導のねらいとする内容項目です。
参考として、教材とつながりのある内容項目には○を、ややつながりのある内容項目には・を示しています。